

代表質問

人にやさしく活気ある大牟田を



市庁舎整備

問 庁舎整備検討委員会の元委員長ら2名からの抗議文は大変重いと思うが、見解は。

答 検討委員会の答申が十分反映されていないという趣旨の文書をいただいたが、私どもと見解について相違がある。

問 市民説明会を5回開催し、説明はできていると思うか。

答 十分な周知にはまだまだという認識。市民への周知の仕方は今後も検討していく。

問 予算案を議会が修正・否決した場合はどうするのか。

答 判断は重く受け止める。この方針案はいわばやむを得ざる選択。理解いただきたい。

再発言 もっと市民の意見や専門家の意見を交えた十分な議論、対応を要望する。

新年度予算の主な建設事業と課題

問 新栄町駅前地区市街地再開発事業の今後の進め方は。

答 新たな施設計画や資金計画など再開発事業の推進に必要な計画を策定する予定。

問 新大牟田駅南側地区の産

業団地整備の具体的な取り組みとスケジュールは。

答 早期整備に向け、地権者をはじめ福岡県や関係団体等と協議を重ねていく。

市内企業への就職支援の取り組み

問 本市では、どの業種でも人手不足が深刻化しているが、本市の現状は。

答 人手不足が続いている、また職種によって求人と求職のミスマッチが生じている。

再発言 人口減少に歯止めをかけるためにも、地元就職に今後も努力してもらいたい。

改正出入国管理法

問 4月施行の改正入管法について、当局の見解は。

答 本市においても影響があると考えるが改正の詳細が示されていない。まずは国や県と連携し情報収集に努める。

幼児教育・保育の無償化

問 10月に消費税が10%に引き上げられ幼児教育・保育が無償化されるが、進捗状況は。

答 課題は山積しているが円滑な実施に向け、国への要望と情報収集を行っていく。

問 来年3月までは国が全額負担、2年目以降は4分の1

が市の財政負担となるが、どれくらいの負担増になるのか。

答 試算では3,500万円程度。今後、変動していくと考える。

問 市や現場は大混乱すると思うが、市長の見解は。

答 翌年4月に先送りすべきと意見したが、国は10月実施を目指すこと。自治体は困っている。当初予算にも関係経費は盛り込めていない。

再発言 行政、事業者、保護者や市民も含めて、混乱がないように対応されたい。

国際大会の事前キャンプ誘致

問 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会事前キャンプ地誘致についての取り組みの経過は。

答 競技種目を絞り県と連携し、相手国と交渉している。誘致が実現するよう取り組む。

問 熊本で11月から開催される2019女子ハンドボール世界選手権大会の事前キャンプ地誘致に対する見解は。

答 現時点で各地で事前キャンプを行うチームの情報はないが、今後とも福岡県と連携して情報収集に努めていく。

再発言 明光学園や市内の女子ハンドボール部と世界の一流選手が交流できるようにお願いしたい。

